

第153回 定時株主総会



東リ株式会社

2017年 6月 21日 午前10時

於：伊丹本社集会室

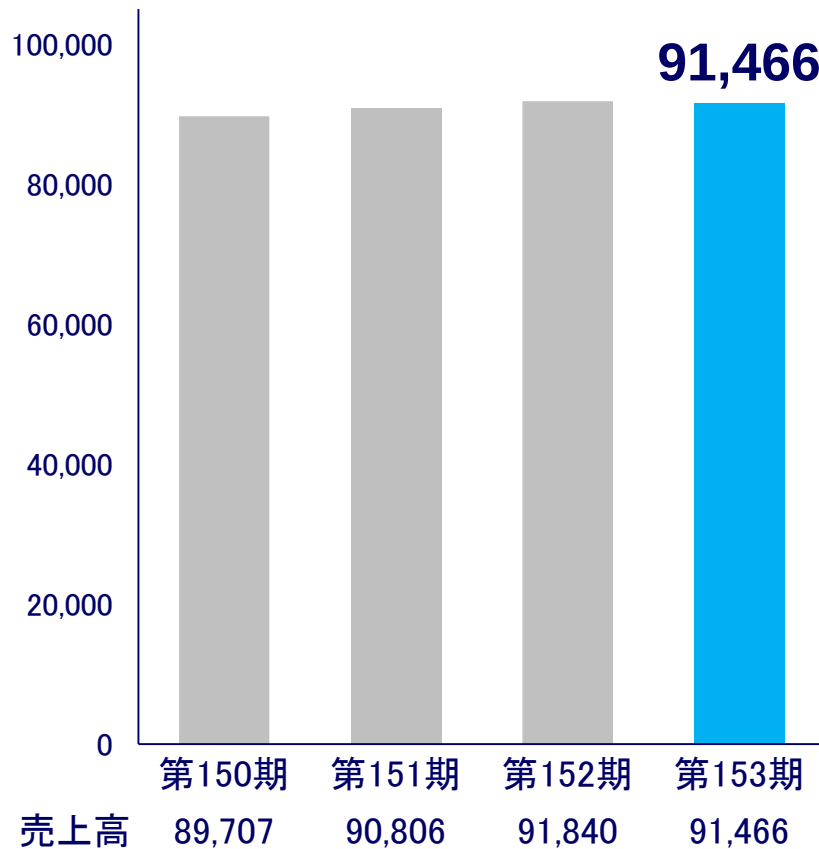
第153期 事業年度 監査報告

第153期 事業報告および 連結計算書類の内容報告

(連結)企業集団の事業の経過および成果

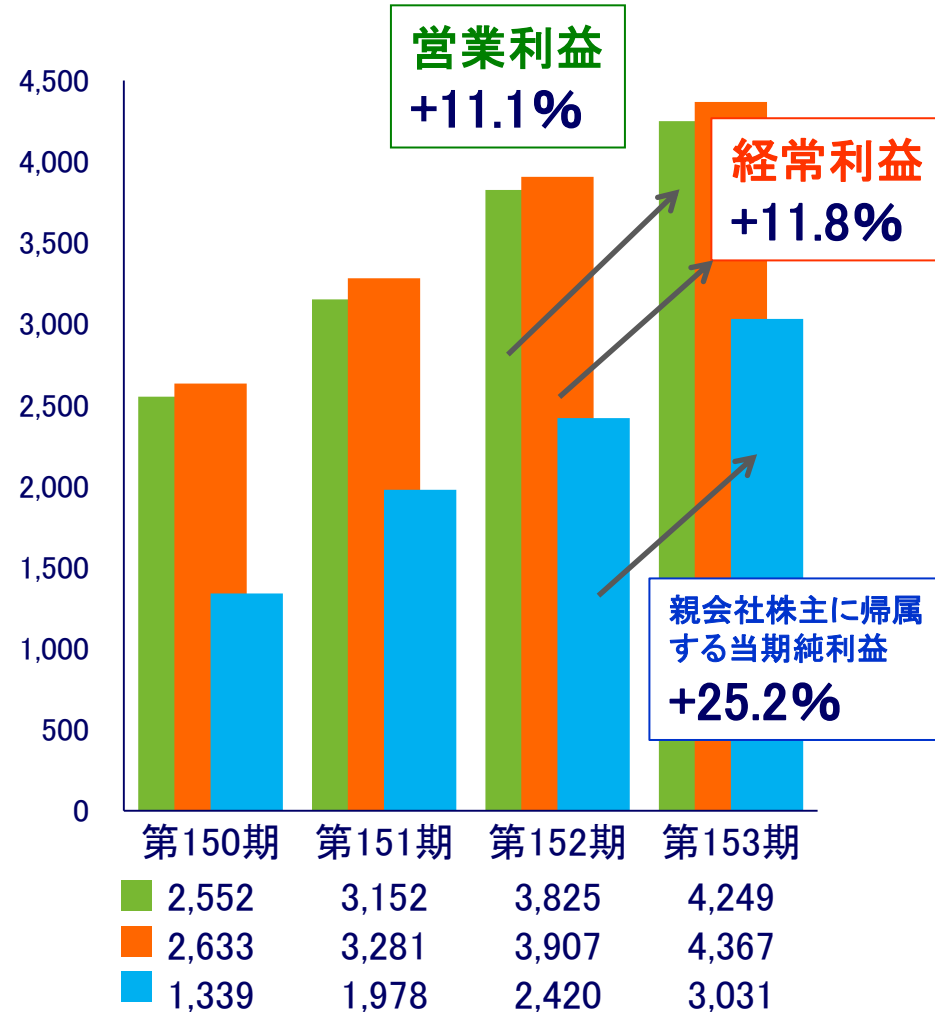
売上高の推移

(百万円)



利益の推移

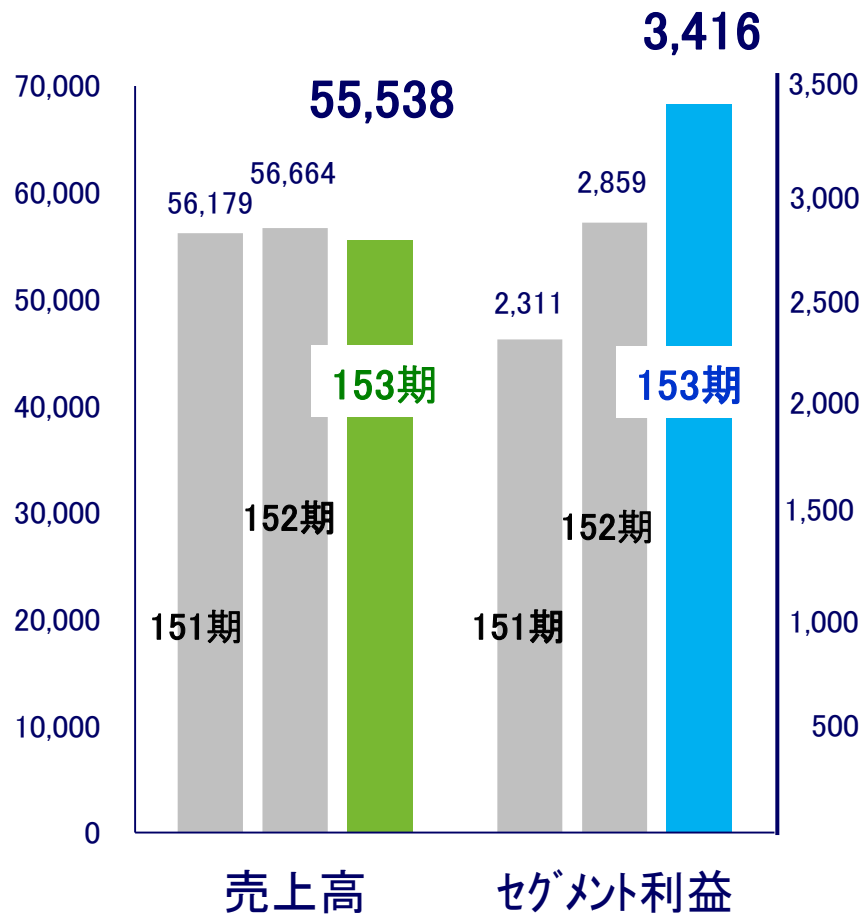
(百万円)



(連結)セグメント別実績

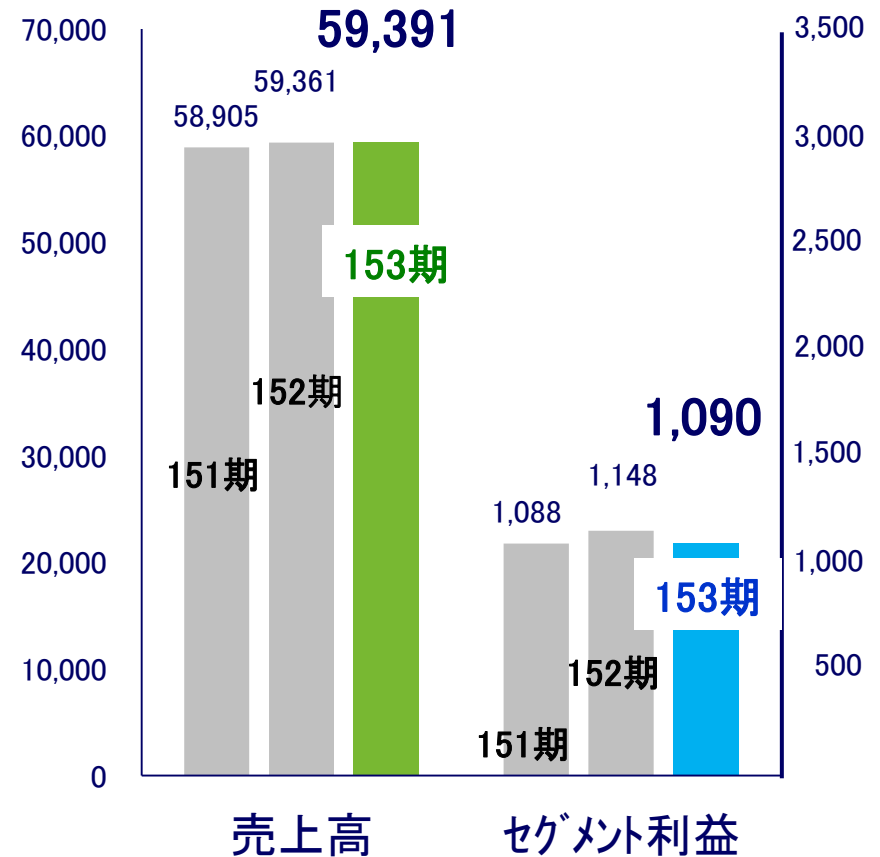
プロダクト事業

(百万円)

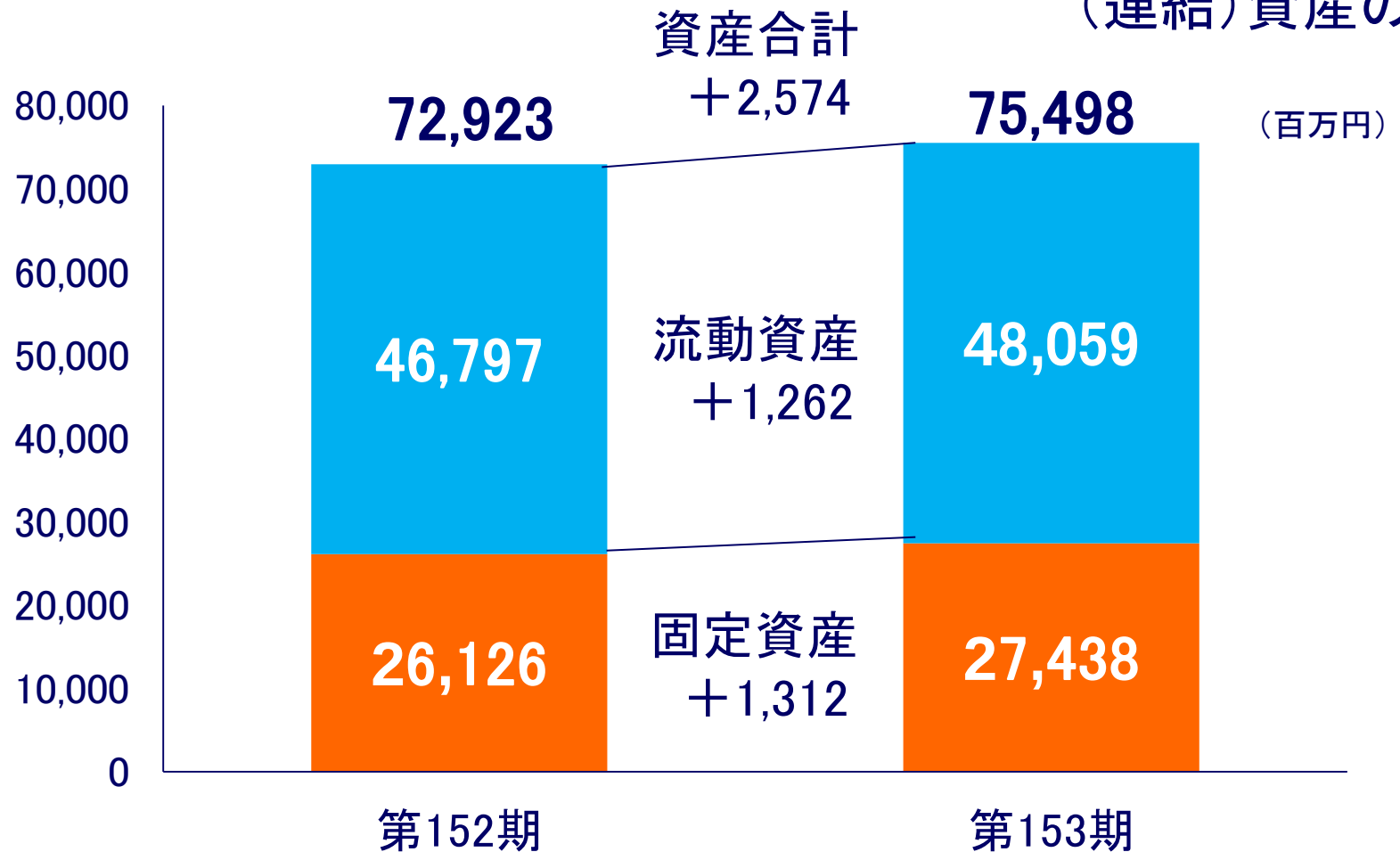


インテリア卸及び工事事業

(百万円)



(連結)資産の部



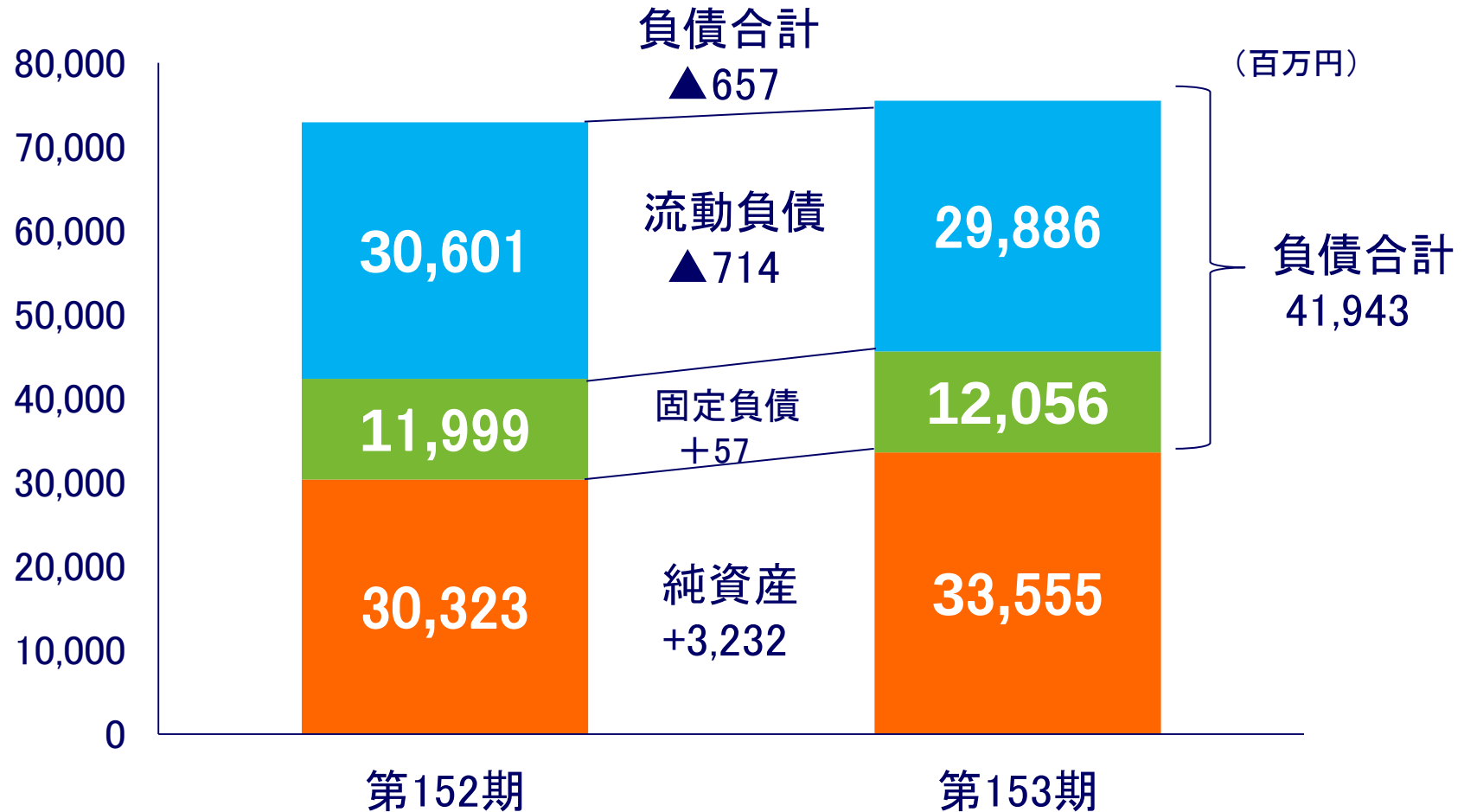
【流動資産】

- ・現金及び預金 +2,114
- ・有価証券 ▲716
- ・受取手形及び売掛金 ▲241

【固定資産】

- ・投資有価証券 +1,088
- ・無形固定資産 +343

(連結)負債の部・純資産の部



【流動負債・固定負債】

・設備関係支払手形 ▲542

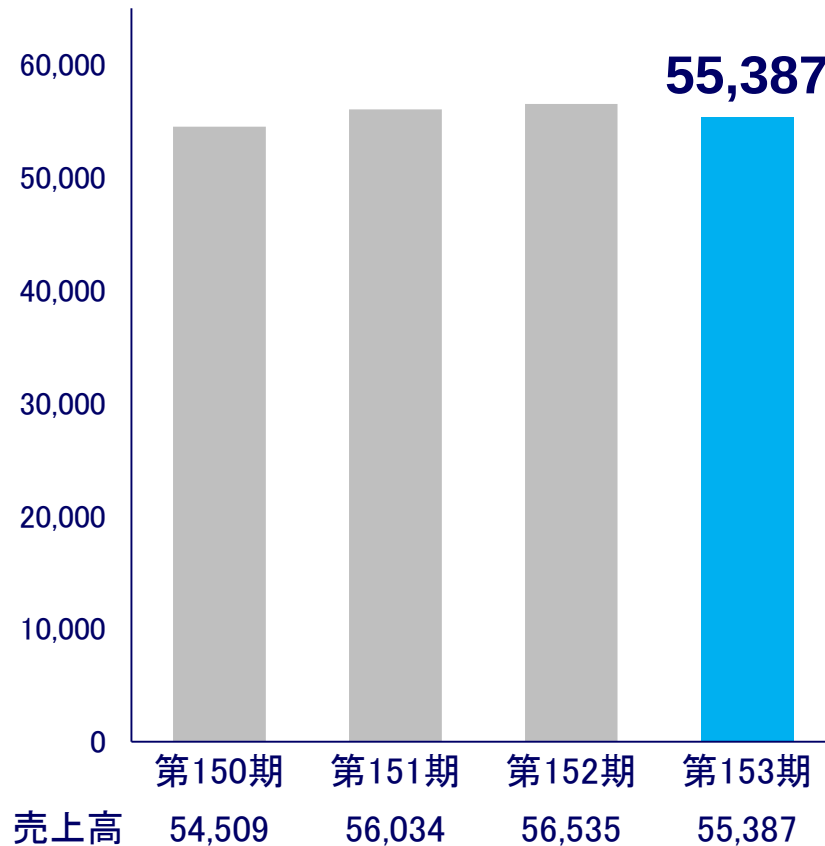
【純資産】

・利益剰余金 +2,352
・その他有価証券評価差額金 +740

(単体)事業の経過および成果

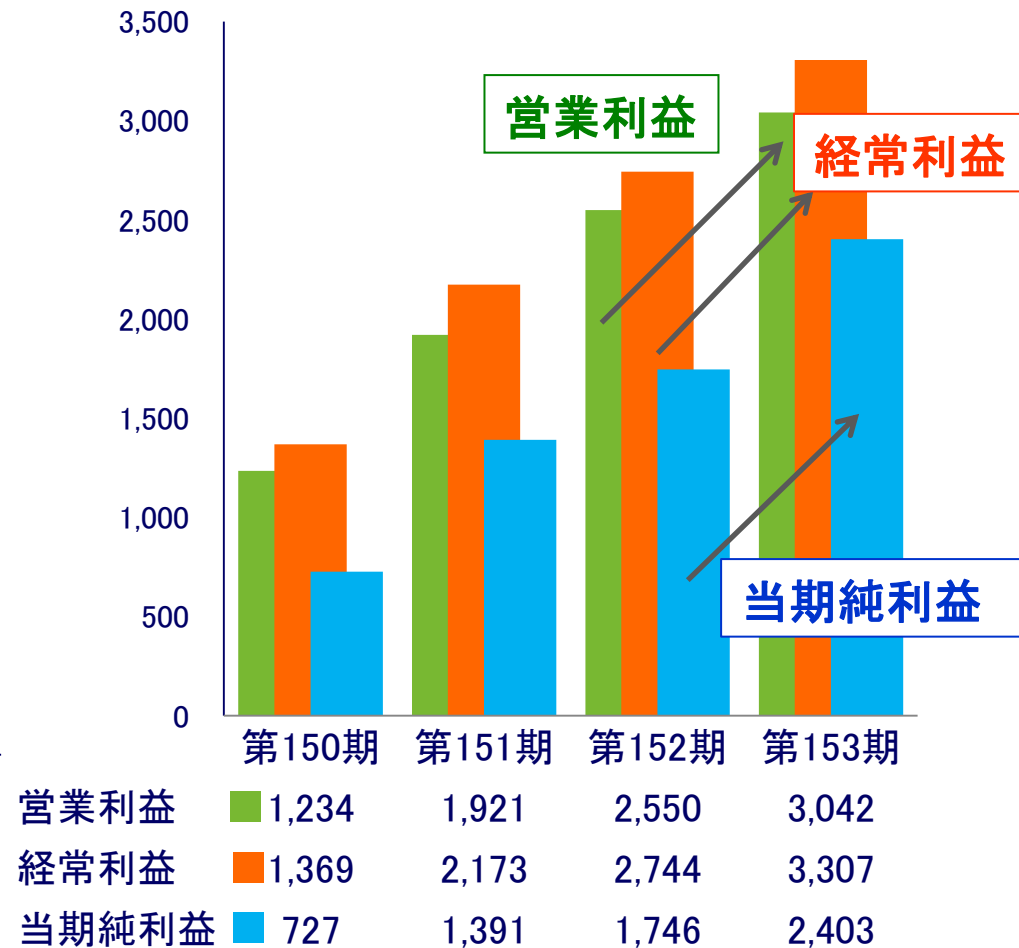
売上高の推移

(百万円)



利益の推移

(百万円)



対応すべき課題

『 SHINKA-100 』

(フェーズⅠ)2015-17年度・(フェーズⅡ)2018-20年度

目まぐるしく変化する経営環境に対応すべく、フレキシビリティと強靭さを兼ね備えた事業構造への変革を目指す。

2019年の東リ『創業百年』に向けて、事業基盤強化と成長戦略を推し進め、『百年』の後へのさらなる発展性を追求する。

※概要・進捗は15頁以降を参照

環境負荷低減に向けた 取り組みの促進

◇「環境共生社会」へのさらなる貢献に向けて、「東リ エコスピリット」を推進

- ・ロングライフ商品開発の推進
メンテナンス省力化による環境への負荷を低減
- ・低炭素商品の拡充
再生素材の利用
(グリーン購入法適合商品、エコマーク認定商品)
商品の軽量化
(輸送時の使用エネルギー、CO2排出量削減)
- ・リサイクルの拡大
- ・ゼロエミッションへの挑戦

対処すべき課題 ③健全なるコーポレートガバナンスの確立(1)

独立社外役員の活動状況(2016年4月～2017年3月)

◇ 取締役会への出席状況

社外取締役2名、社外監査役2名 全出席

※全16回開催(定時取締役会12回・臨時取締役会4回)

◇ 各常勤取締役とのミーティングの開催(5回)

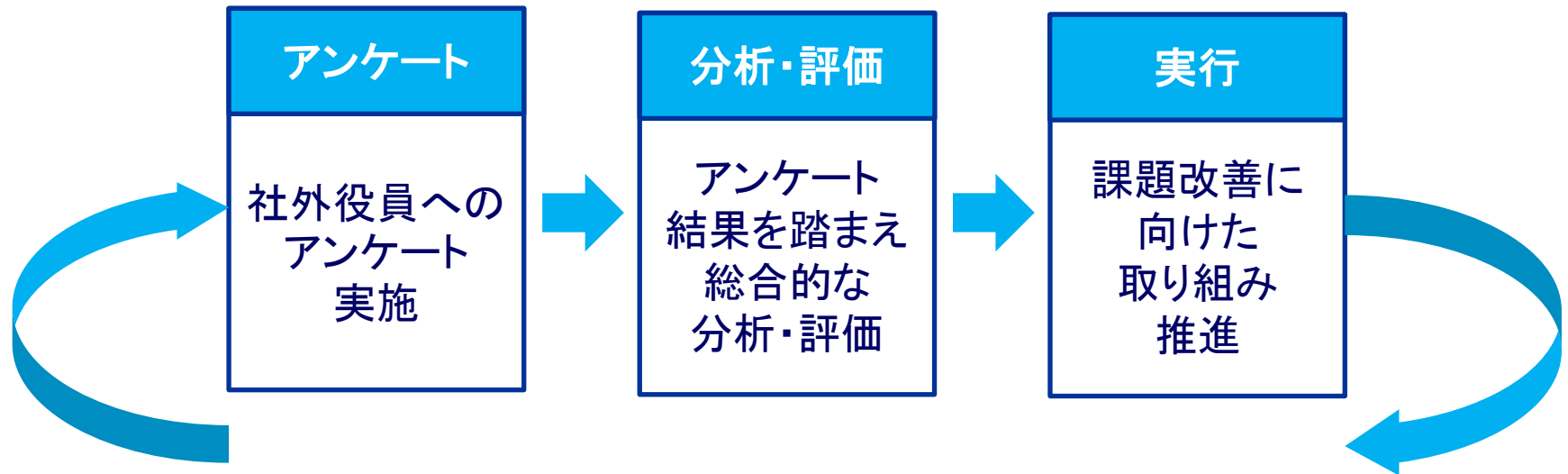
◇ 監査法人による監査報告会への参加(3回)

◇ 工場見学会の実施(2016年11月 滋賀事業所)

◇ 独立社外役員を中心とする意見交換会の開催(2017年2月)

対処すべき課題 ③健全なるコーポレートガバナンスの確立(2)

取締役会の実効性向上への取り組み



□ 昨年の課題改善に向けた取り組み

- ・関係資料の充実および事前配付の徹底
 - ・各取締役と社外役員との意見交換会の開催
- など

対処すべき課題 ③健全なるコーポレートガバナンスの確立(3)

取締役会の実効性に関する分析・評価

□ 結果概要

分析・評価項目	分析・評価結果
構成・規模	事業規模等に照らし、人数・構成は妥当である
情報提供	関係資料の充実および事前配付の徹底や、 情報共有化・意見交換の機会を設けるなど、 独立社外役員に対して情報格差が生じないよう配慮されている
審議環境	審議時間に制限は設けず、 議案を審議・判断する十分な時間を確保している
開催頻度・付議案件	開催頻度は適切 適宜、審議項目の適正化に努めている 取締役による報告のさらなる充実を検討すべきである

□ 今後の課題

- ・取締役による報告のさらなる充実を図る
- ・独立社外役員の理解促進の為に、配付資料やその説明方法の恒常的な改善を進めていく

中期経営計画『SHINKA-100』進捗

①「進化」

～コア事業の成長と発展～

②「深化」

～グローバル事業展開の拡大～

③「真価」

～成長と発展のための事業基盤の整備～

「進化」 ～コア事業の成長と発展～

- ① 中長期商品戦略に基づく事業の強化
- ② 拠点最適化の実現
- ③ 販売チャネルの強化
- ④ 市場別販売戦略の強化



「ロイヤルシリーズ」

(ロイヤルウッド／ロイヤルストーン)

(2016年7月発売)

- ・リアル感の追求と多彩なバリエーション
- ・独自の表現手法を採用



重点戦略「進化」～コア事業の成長と発展～



「GXシリーズ」

(2016年7月発売)

- ・特長的な新意匠
- ・防汚性能がさらに進化、長期美観維持を実現



特殊防汚
(特許出願中)

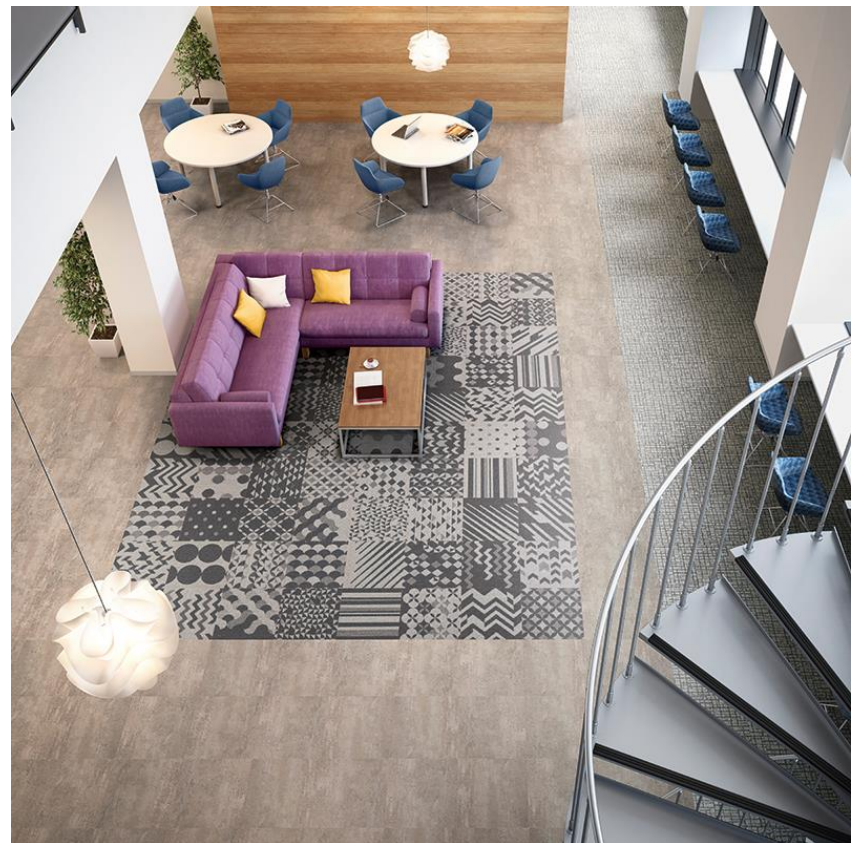
重点戦略「進化」～コア事業の成長と発展～



「フロアリウム プレミア NWシリーズ」 (2017年5月発売)

- ・ワックスメンテナンスが不要な「NWシリーズ」 新バリエーション
- ・継ぎ目が目立たない「東リ ジョイントシールド」工法対応

重点戦略「進化」～コア事業の成長と発展～



タイルカーペット部門
1位

読者を対象に、建材・設備メーカーの
製品採用意向等をアンケート調査
2016年11月24日号

- ・種まき・提案営業の推進
- ・日経アーキテクチュア
「採用したい建材・設備メーカーランキング2016」
タイルカーペット部門 1位（2年連続）



「LAYフローリング ピタフィー」

(2017年4月発売)

- ・床の上に重ねて貼るだけの簡単リフォーム床タイル
- ・傷つきや汚れに強く、接着剤不要の裏面吸着タイプ
- ・やわらかいからハサミによるカットも可能

「深化」 ～グローバル事業展開の拡大～

- ① 海外販売の拡大
- ② 海外事業拡大のための基盤の強化
- ③ グローバル視点での業務への取組み

重点戦略「深化」～グローバル事業展開の拡大～



■ YUTAKA**1000** SERIES
(2012年発売)

- ・YUTAKAシリーズ 販売累計50万㎡を突破
- ・各国エリアにおける販売網の構築・強化
- ・海外市場対応商品の開発

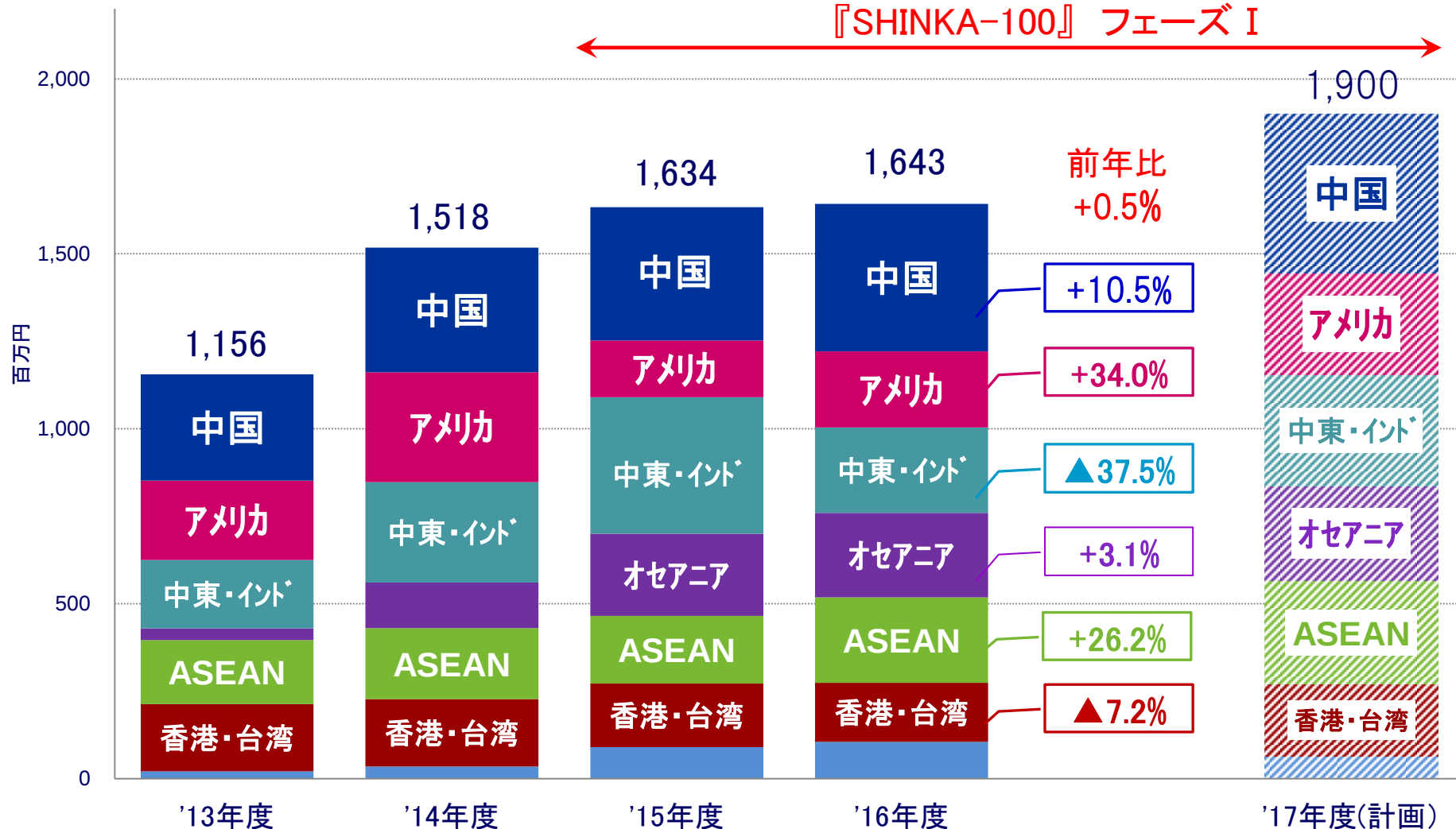
■ YUTAKA**2000** SERIES
(2015年発売)



重点戦略「深化」～グローバル事業展開の拡大～

海外エリア別 売上実績

『SHINKA-100』 フェーズ I



※ '16年度より、グループ会社の海外売上高を含めております。

「真価」 ～成長と発展のための基盤整備～

- ① 人材育成
- ② 財務体質の強化
- ③ 基幹システム変更による業務改善
- ④ 利益体質の改善

(その他、カーテン・壁装材事業の収益力強化、BCPなど)

2017年度 連結業績見通し

(億円)

＜'16年度＞	中計最終年度	＜'17年度＞	
実績	見通し	前期比	（中計指標）

売上高	914	940	+2.8 %	950
-----	-----	-----	--------	-----

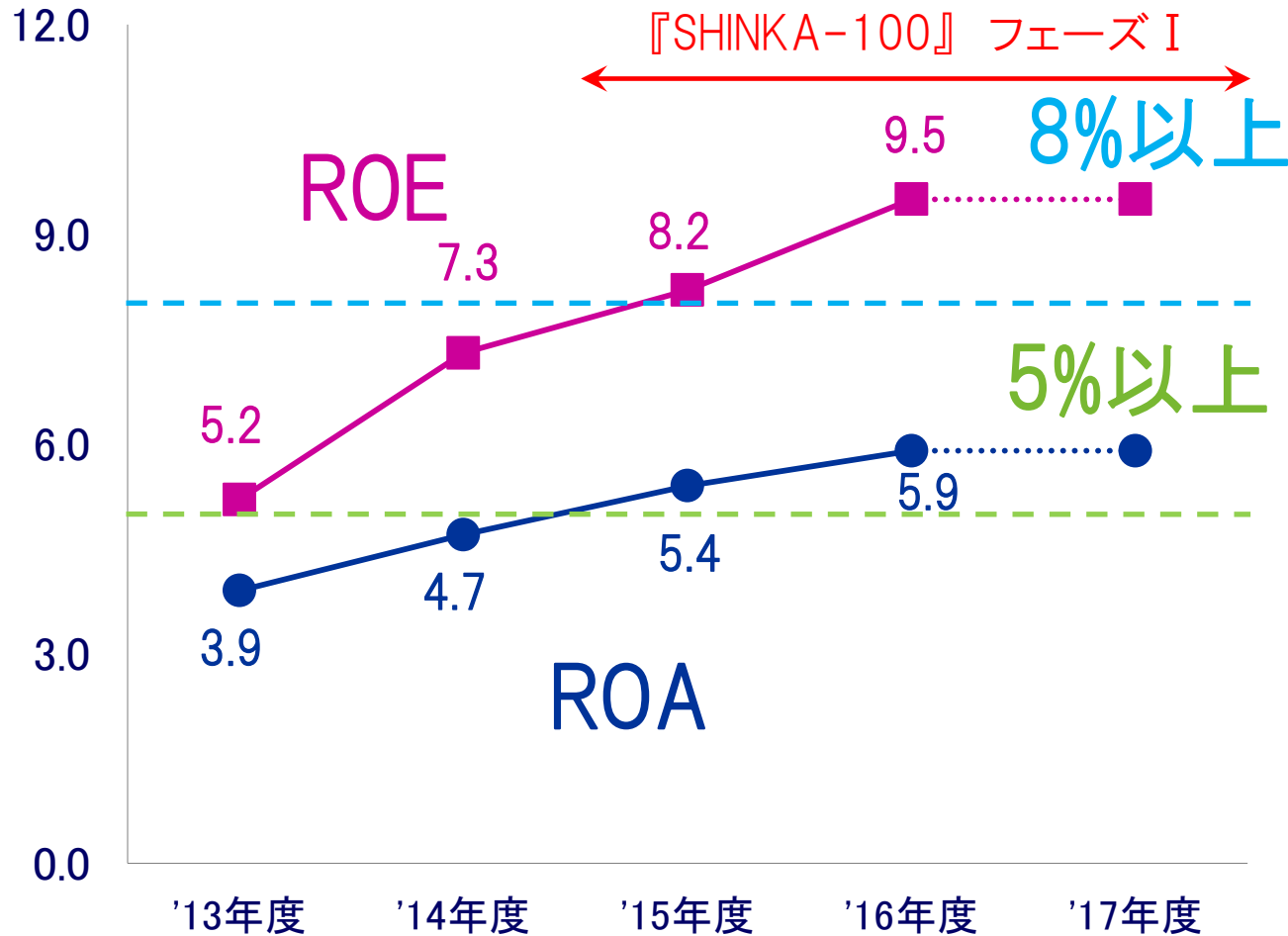
営業利益	42	39	△8.2 %	
------	----	----	--------	--

経常利益	43	40	△8.4 %	40
------	----	----	--------	----

親会社株主に帰属 する当期純利益	30	26.5	△12.6 %	
---------------------	----	------	---------	--

ROA・ROE目標

(%)



ROE目標

自己資本純利益率

ROA目標

総資産経常利益率

議案審議

(1) 配当財産の種類 : 金銭

(2) 1株当たり配当額 : 8円

配当の総額 : 493,525,304 円

※中間配当金 2円を含め、年間配当金 10円

(3) 効力発生日 : 2017年6月22日

取締役候補者

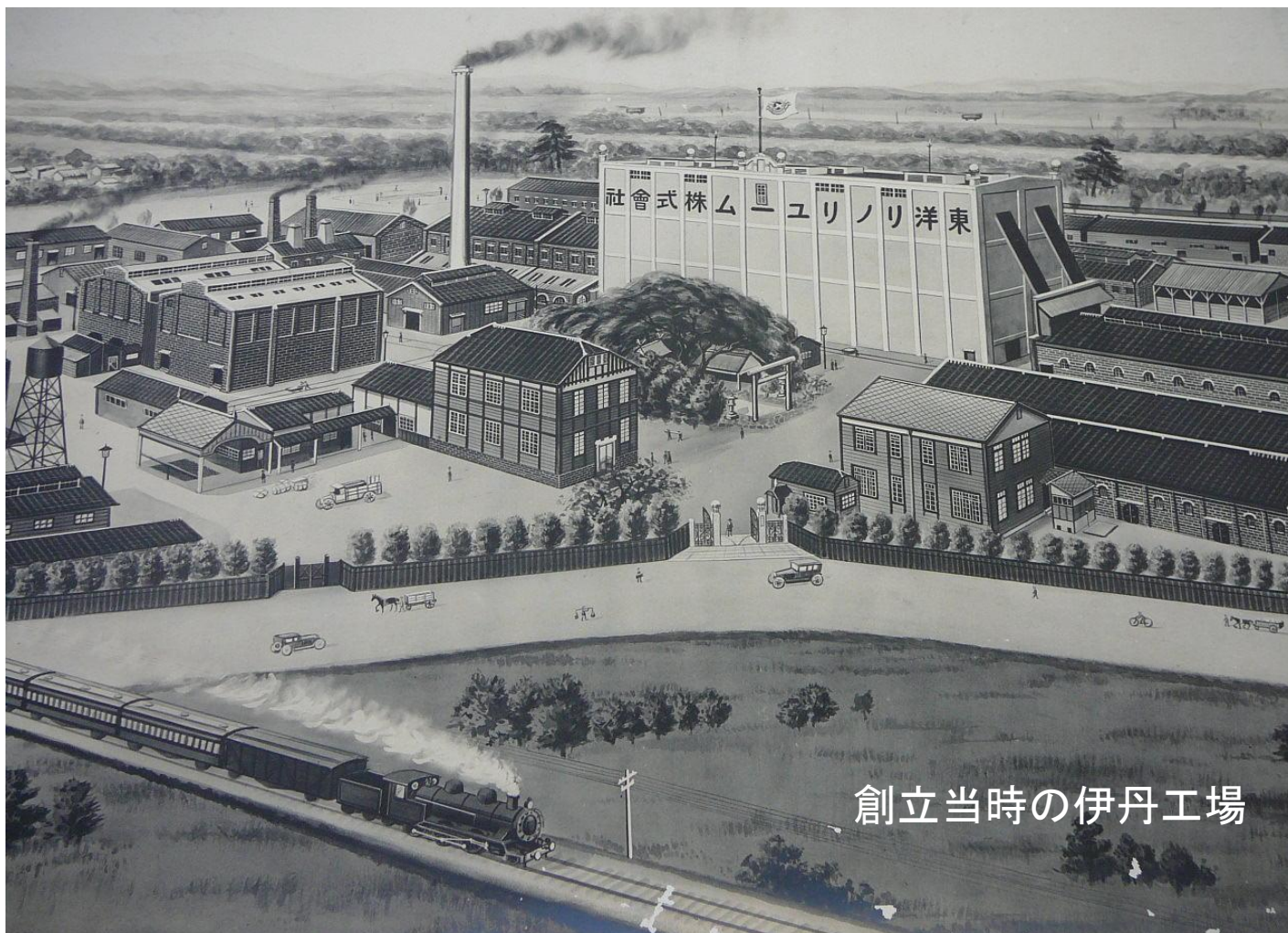
鈴木	潤
徳島	裕恭
天野	宏文
今崎	恭生

監査役候補者

富田 芳朗



第153回 定時株主総会



ありがとうございました